

● Photo sketch ●



9/30
10/1

秋のはじまり、 どんぶりフェス盛況

今年で3回目となる駄知どんぶりフェスが2日間にわたり開催され、多くの来場者でにぎわいました。

旧駄知線沿いにテントを連ねたフリーマーケット「だちせんマルシェ」では、手作りアクセサリやベビー服、はちみつなどが販売され行き交う人を楽しませていました。「窯元蔵出しめぐり」では、駄知町内にある窯元13社が協力し、秋模様に衣替えした器や、一点物など各窯元自慢の品を販売。来場者も真剣な眼差しで品定めをしていました。



10/1

国の交流は地域から

日本・マレーシアの外交関係樹立60周年を記念して、留学生などが作陶した作品の展示と、マレーシア人と一緒に同国の家庭料理などを作り交流する、外務省認定の記念事業が駄知町で行われました。

参加者は日本人ボランティアのほか、市内や近隣市に住む、アメリカ人、フィリピン人、マレーシア人、インドネシア人など約30人。参加者らは「他国の人と料理をして楽しかったし、一緒に食べておいしかった」と笑顔で話してくれました。



10/3

続けていくことが大切

犯罪の防止に顕著な功労があった団体として、土岐市駅周辺パトロールが、防犯功労団体表彰を受賞し、市長に喜びを報告しました。同団体は平成14年度に組織され、現在は泉町連合区や育成会などの20団体、約250人で組織し、週3回駅周辺地域の巡回パトロールを行っています。

代表の島崎さん(写真=中央)は、「誰かに頼るのではなく、自分から一歩踏み出して活動を続けていくことが大切」と語ってくれました。



10/12

白く輝く歯 これからも大切に

歯の優良児童審査会が保健センターで行われ、市内8校の小学校から選ばれた6年生16人が審査に臨みました。

歯の状態や歯並び、歯のかみ合わせ、磨き残しの有無などを歯科医師が審査した結果、最優秀賞には、則武隆栄さん(妻木小)と鈴木菜月さん(肥田小)が選ばれました。